

「後藤さんが良い」 と言ってくれる仲間が いるから。

—— みやざき農業委員会女性ネットワーク会長
／後藤 ミホ

活動できる環境に感謝しながら

平成10年（当時41歳）、地域の方から「難しいことはないのと一緒にやっていきませんか」とお誘いを受け、農村女性指導士に就任しました。それをきっかけにこれまで多くの役職を経験しました。事務局の全面的なサポートや活動の際の予算面など、その時々で活動がしやすい環境が整っていたのもありがたかったです。また、どんな時でも家族みんながこころよく「行ってらっしゃい」と送り出してくれたことも、これまで様々な活動ができた大きな要因ですね。

後藤さん略歴

昭和58年3月～
結婚を機に就農
平成10年4月～平成26年3月
農村女性指導士就任 ※後に「農村女性アドバイザー」に名称変更
平成14年7月～
木城町農業委員会委員就任
平成16年4月～平成29年3月
木城町農村女性アドバイザー協会会長
平成25年4月～平成28年3月
宮崎県農業改良普及協力委員
平成26年7月～令和2年7月
木城町農業委員会農政部長
平成26年9月～令和5年12月
宮崎県農政審議会審議員
平成31年4月～
宮崎県女性農業委員連絡協議会会長就任
※「宮崎県女性農業委員連絡協議会」は令和4年8月から「みやざき農業委員会女性ネットワーク」に名称変更
令和2年7月～令和5年7月
木城町農業委員会会長
令和5年7月～
木城町農業委員会副会長就任
令和7年1月～
全国農業委員会女性協議会理事就任

40代の頃から、女性農業指導士など、数多くの役職を担ってきた後藤さん。これまでの活動内容やこれからの展望をお聞きしました。

女性農業委員候補者
へのメッセージ



皆さんが思っているほど難しい仕事ではありません。わからないことがあれば事務局も含め、みんなでサポートします。仲間の輪が広がりますよ！

↑木城町農業委員会のポロシャツ。女性農業委員のアイディアで、右袖に農業委員会オリジナルの「農地守り隊」のロゴを入れた。総会など事あることに着用している。

宮崎県は女性農業委員の登用率が高い

県の農業会議が女性登用に関して非常に理解していただいております、会長、事務局長、事務局次長と一緒に女性登用についての要請活動に回りました。その中で感じたことは、各農業委員会をはじめ、各市町村長のみなさんが非常に協力的だということです。また、女性農業委員の勧誘に訪問し「子育てや学校行事で忙しい」と断られた際には、個人のタイミングがあると思うのでそれ以上は勧誘せず、時期を見て改めてお誘いしています。皆さんの力を借りながら、今後は宮崎県内で女性農業委員がゼロの地域をなくしたいですね。「後藤さんが良い」ではなく「後藤さんが良い」と言ってくれる皆さんとこれからも楽しく活動していきます。

PROFILE

後藤 ミホ Miho GOTO 68歳

みやざき農業委員会女性ネットワーク会長

栽培作物：スイートコーン、米、飼料米、ゴボウ、ニンジン、カボチャ

「季節を感じながら働くことができ、作業に余裕があれば休むことができる、そんな農業が大好きです！」